

教科名	福祉	科目名	コミュニケーション技術（2年次）【2単位】	
授業形態	講義形式+演習			
選んでほしい生徒	生活福祉系列を選択した人（2年次生）			
科目の目標	人を援助するためのコミュニケーションの知識と技術について学び、具体例を通して学習を行うことで福祉の現場で活用することができるようになる。			
身に付けてほしい学力	1 コミュニケーションの大切さや役割の理解と、基本的な技術(手話・点字を含む)を身に付ける。 2 利用者や家族に応じたコミュニケーションの知識と態度を養う。 3 チームの中のコミュニケーションや連携の知識と態度を養う。			
学習計画	単元・教材		学習のあらまし	
	【1学期】 1 介護におけるコミュニケーションの基本 ・介護におけるコミュニケーションとは ・介護におけるコミュニケーションの役割 【2学期】 2 利用者や家族とのコミュニケーション ・介護場面におけるコミュニケーション ・利用者の特性に応じたコミュニケーション 3 介護におけるコミュニケーション ・点字・手話 【3学期】 4 チームのコミュニケーション ・記録による情報共有化 ・チームによる連携		・普段のコミュニケーションではなく、人を援助するプロになるためのコミュニケーションの基本を学びます。 ・基本的な技術を身に付けるため、ロールプレイ、点字、手話などの演習を行います。 ・また利用者の障害に応じたコミュニケーションについて勉強し、記録の仕方、連携の必要性を介護実習の中でも活かしていくようにします。	
評価の観点・評価方法	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
	・コミュニケーションについて関心を持ち、コミュニケーションの基礎について探求しようとしている。	・人を理解するためのコミュニケーションの基礎について思考を深め、基礎的な知識と技術を元に適切に判断し、その過程や結果を適切に表現している。	・コミュニケーションに関する技術を身に付けるとともに、介護場面におけるコミュニケーションについて様々な資料や情報を収集し、適切に選択している。	・コミュニケーションに関する基礎的な知識を身に付け、コミュニケーションのもつ意義や役割を理解している。
上記の観点を踏まえ、定期考査、出席状況、授業態度、提出物、課題等を総合的に判断して評価を行う。				
学習のアドバイス	1 ロールプレイ・点字・手話など演習が多いので積極的に取り組もう。 2 ボランティア活動や介護実習を活かし、それぞれの利用者、家族とのコミュニケーション、連携について現場での学習を大切にしよう。			
教材費	新・介護福祉士養成講座5（2,200円税別）			
その他	介護福祉士国家試験の受験資格、介護員養成研修(初任者研修)修了認定に必要な科目です。			